

共に学び合い 豊かな表現力を身に付けた 児童の育成を目指して

令和7年度 7月 鹿嶋市立高松小学校 学校評価アンケートの結果

7月に実施しました学校評価の結果についてお知らせいたします。子供たちは教育活動全般に渡り、様々な学習や学校行事において充実した取り組みができています。どの活動においても、笑顔で楽しみ、活動の振り返りからは達成感を感じる児童が多かったです。また、保護者の皆様におきましては、各種PTA活動等への参加・協力、学習や学校行事での児童への支援等、あらためて本校教育活動へのご理解、ご協力を心より感謝申し上げます。そのような中、学校アンケートにおきましてもご協力をいただきありがとうございました。これらの学校評価結果を受けて、今後、さらに保護者や地域の皆様の信頼に応え、あらためて家庭、地域と一体となった活力のある教育活動を展開していきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



グランドデザインにおける主な数値目標との比較

学校がとても楽しいと思う児童 肯定的回答 80% (本年度目標94%)
あいさつがよくができる児童 肯定的回答 90% (本年度目標90%)
学校が安心できる場所だと思う児童 肯定的回答 88% (本年度目標90%)

生活アンケート等の結果から

分かる授業・楽しい授業について

「基礎・基本の定着」や「学ぶ意欲を向上させる授業の工夫」につきましては、児童、保護者ともに、大変肯定的なご意見をいただくことができました。一方で、「個に応じた支援」、「自ら学ぶ力を高めること」、「ICTの活用」については、児童の皆さんからは90%を超える高い肯定的な回答をいただいたものの、保護者からは80%台という結果となりました。この結果を踏まえ、基礎基本の確実な定着、表現力の育成、子どもたち自身が学びの変化や達成感、成長を実感できる授業を目指し、指導法の工夫等をすすめてまいります。

子ども理解について

児童・保護者ともに90%を超える肯定的な回答をいただきました。しかし、いじめ防止について保護者からは80%台という結果となり、この点について、さらに充実を望んでいることを改めて認識いたしました。今後、保護者との連携をより一層密に行い、児童の学校での様子を共有させていただくとともに、ご家庭でのご心配事にも寄り添えるよう努めてまいります。また、担任による教育相談はもちろんのこと、オンライン相談窓口の整備やスクールカウンセラーの活用等、安全で安心できる学校を目指し、努めてまいります。

開かれた学校について

「家庭・地域との連携」、「情報の提供」、「安全管理」については、90%以上の肯定的な回答が得られました。『2 子ども理解』と同様に、学校と家庭が連携を深め、相談しやすい体制に努めていきます。また、学習や生活、学校行事の様子を、学校ホームページ等での積極的な発信を心がけていきます。地域の皆様との交流も、秋には文化祭やふれあい活動などを計画しています。皆様からのご意見を参考にしながら、地域とともに歩む学校を目指して、さらに工夫を重ねてまいります。

【ご意見への回答(複数ご意見のみ)】○生徒への接し方が男女で違う先生がいるみたいなので、平等に接してほしいです。⇒不安にさせてしまい申し訳ありません。職員研修などを通して、どの児童も安心できる児童支援について指導してまいります。○運動会の時、前年と違って、音楽が聞こえにくかった。ダンスの時は音楽も聞こえやすいと思いました。⇒次年度はしっかり調整いたします。○先生方のおかげで、前期、楽しく学校生活を送ることができました。ありがとうございました。後期も、よろしくお願いいたします。○仕事がシフトのため、休みを取る関係で、新年度になってからの4月、5月、6月までの予定を3月中には知りたいです。4月の総会後では遅いです。⇒年度はじめの行事につきましては、確定後できるだけ早くお知らせするよう心がけます。○3回の授業で泳力を伸ばすのは少し難しいので、「着衣泳」を1回組み込んでいければ、水の事故に対する知識も深まり体感もでき、いざという時に役立つかと感じました。⇒民間施設を使用しているため難しい面があります。「海の安全教室」などで命を守る方法については引き続き指導してまいります。